

「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 4 月 11 日

事業名称		児童措置管理事務費 [児童措置管理事務]										
予算科目	款 3	民生費	項 2	児童福祉費	目 2	児童措置費	事業番号	1				
事業の種別	<input type="checkbox"/> 市単独 <input checked="" type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)											
担当部署・課長名	保育 課 管理・給付 係					課長名	関田 孝志					
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。						施策番号	2 - 4					
【施策名】 児童福祉の推進						総合計画書 (ページ)	59					
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)							
	保育課の職員				保育課の職員数							
	→											
2 指標の推移	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)							
	円滑に事務が遂行できている				課の職員からの要望・苦情							
	→											
3 経費	③ そのために何をしましたか。				③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)							
	管理事務に必要な会計年度任用職員の雇用、消耗品の購入、システム保守委託				管理事務に必要な費用(賃金、需用費等)の総額							
	→											
		単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標						
			平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標					
対象指標	①の数値	人	19	19	19	/						
成果指標	②の数値	件	0	0	0	/						
目標	②の目標値		目標値設定の考え方									
		円滑に事務が遂行できている										
活動指標	③の数値	円	13,140,417	9,127,556	10,106,325	/						
3 経費	事業費(実績)		円	13,140,417	9,127,556	10,106,325		※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値(退職手当組合負担金、共済費も含む。)				
	財源	一般財源	円	4,486,399	6,731,417	10,102,325						
		特定財源(国・都・他)	円	8,654,018	2,396,139	4,000						
			(うち受益者負担)	円								
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)		人								
		所要人数(再任用)		人								
職員人件費(再任用以外)		円										
		職員人件費(再任用)	円									
事業費+人件費		円	13,140,417	9,127,556	10,106,325							
4 環境変化等	(1) 開始年度		不明 年度									
	(2) 環境の変化											

